



# 胎内市立きのと小学校グランドデザイン 《H29 きのとプラン》



チームきのと

## 胎内市の教育

### ＜教育委員会の理念＞

◇教育は人をつくり、  
地域をつくる崇高な営み

### ＜学校教育重点施策＞

- ◇確かな学力の定着
- ◇あいさつの習慣化
- ◇いじめ・不登校の根絶
- ◇キャリア教育の推進
- ◇特別支援教育の推進

## 学校像

- ◎一人一人の子どもが輝く学校【燦（かがやき）】
- ◎家庭・地域と共に育てる学校【共育】

## 教職員の構え

凡事徹底・率先垂範・協働・誠実

## 保護者・地域の願い

- 自分で根気強く解決していく子どもに
- 友達と協力し明るく楽しく活動する子どもに
- 自分で判断しはじめをもって行動する子どもに

## 《教育目標》

かしく やさしく たくましく

## 教育課題

(知) 知識・技能の確実な習得と活用  
「分かった」「できた」を実感できる子ども

(徳) 互いに尊重し合う人間関係づくり  
共に活動し互いに認め合う子ども

(体) 健康増進の意欲向上  
自分の健康に関心を持ち体をきたえる子ども

### ＜重点的な取組＞

- ◆「教え、考えさせる授業」と「対話的で深い学び」の確立と授業改善の継続
- ◆学び合う場の設定(ペア、グループ、全体)
- ◆Web 配信集計システムサイクルの徹底
- ◆T T 指導等の個に応じた指導の充実
- ◆学力実態の分析と授業改善
- ◆板書の工夫、ノート指導の徹底
- ◆国語科を中核にした言語活動の充実と読む力の育成（多読「中学校区1取組」、国語辞典の常用等）
- ◆学習規律の確立
- ◆メディアコントロールの充実

### ＜重点的な取組＞

- ◆ピアサポートシステムに基づく異年齢集団活動（なかよし班活動）の充実
- ◆言葉遣いについてのソーシャルスキルトレーニングの実施
- ◆人権教育、同和教育の視点に立った道徳授業の推進
- ◆副読本「生きるⅠ～Ⅲ」や郷土資料の積極的活用
- ◆「いじめの言動は絶対に許されない」を繰り返し働きかけ、学校風土を醸成
- ◆保護者・地域を巻き込んだ多様な「あいさつ声掛け運動」の展開

### ＜重点的な取組＞

- ◆担任と養護教諭の連携協力した健康三原則の授業の実施
- ◆家庭との連携を図った健康三原則に基づいた生活習慣の改善
- ◆栄養職員との連携協力した食の授業、指導の充実
- ◆ポイントを示した運動・意見交流・動きを試す場でのアドバイス・ふり返りの流れの授業展開
- ◆柔軟性を高める準備運動等の充実
- ◆運動遊びの紹介、奨励

### ＜成果目標＞

- ☆国語・算数単元テストで全国平均を上回る児童を80%以上にする。
- ☆「学年×10分」の家庭学習ができる児童を85%以上にする。

### ＜成果目標＞

- ☆相手を大切にする言葉遣いができる児童を85%以上にする。

### ＜成果目標＞

- ☆規則正しい生活を意識し、自分で決めためあて（就寝時刻、メディアコントロール）が達成できた児童を80%以上にする。

## 家庭、地域、学校間等の連携協力「絆・ネットワーク」づくり

### 家庭・地域との連携協力

- 家庭と連携した家庭学習・あいさつ・健康三原則の取組
- 水ばしょうサポーターズ（学校支援ボランティア）の方々との連携（学習支援、図書、環境、安全安心）
- PTAや後援会と連携した「教育（共育）」の推進

### 幼保・小・中・との連携協力

- 幼保小で連携した取組の充実（交流会、引渡訓練、情報交換等）
- 小中連携した取組の充実（学力向上、あいさつ運動、キャリア教育等）

